

● 県民所得(所得分配)の概要

令和3年度の県民所得は、前年度比+10.5%の2兆8,179億円と増加した。

項目別に見ると、雇用者報酬は、賃金・俸給が増加したことなどから同+5.2%の1兆5,645億円となった。

財産所得(非企業部門)については、一般政府(地方政府等)の受取額が減少した一方、家計の受取配当金の増加などにより同+4.1%の1,134億円と増加した。

また、企業所得は、公的企業や民間法人企業の増加により、同+19.4%の1兆1,400億円と増加した。

最後に、県民所得を県の総人口913,599人(2021年10月1日現在 総務省人口推計)で割った一人当たり県民所得は同+11.6%の308万4千円となった。

(単位:百万円、%)

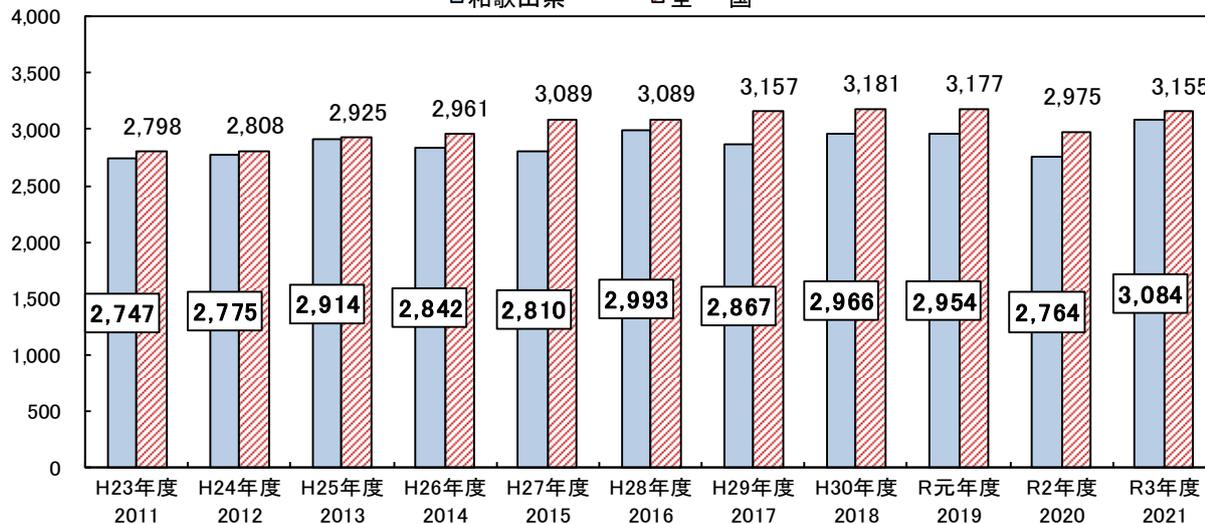
	令和3年度				
	実数	増加率	構成比	変化方向	増減の主な要因
県民所得	2,817,925	10.5	100	↗	
(1) 雇用者報酬	1,564,514	5.2	55.5	↗	—
賃金・俸給	1,310,226	6.5	46.5	↗	1人当たり現金給与が増加
雇主の社会負担	254,288	▲0.9	9.0	↘	退職一時金支払の減少
(2) 財産所得(非企業部門)	113,444	4.1	4.0	↗	—
一般政府(地方政府等)	806	▲50.5	0.0	↘	貸付金元利収入の減少
家計	109,572	4.5	3.9	↗	受取配当金の増加
対家計民間非営利団体	3,066	21.5	0.1	↗	受取配当金の増加
(3) 企業所得	1,139,967	19.4	40.5	↗	—
民間法人企業	881,955	26.4	31.3	↗	海外直接投資に係る再投資収益の増加
公的企業	13,656	24.7	0.5	↗	受取利子の増加
個人企業	244,356	▲0.6	8.7	↘	持ち家の営業余剰の減少

注:財産所得は受取額-支払額の差額、法人企業の財産所得は企業所得に含まれる。

(千円)

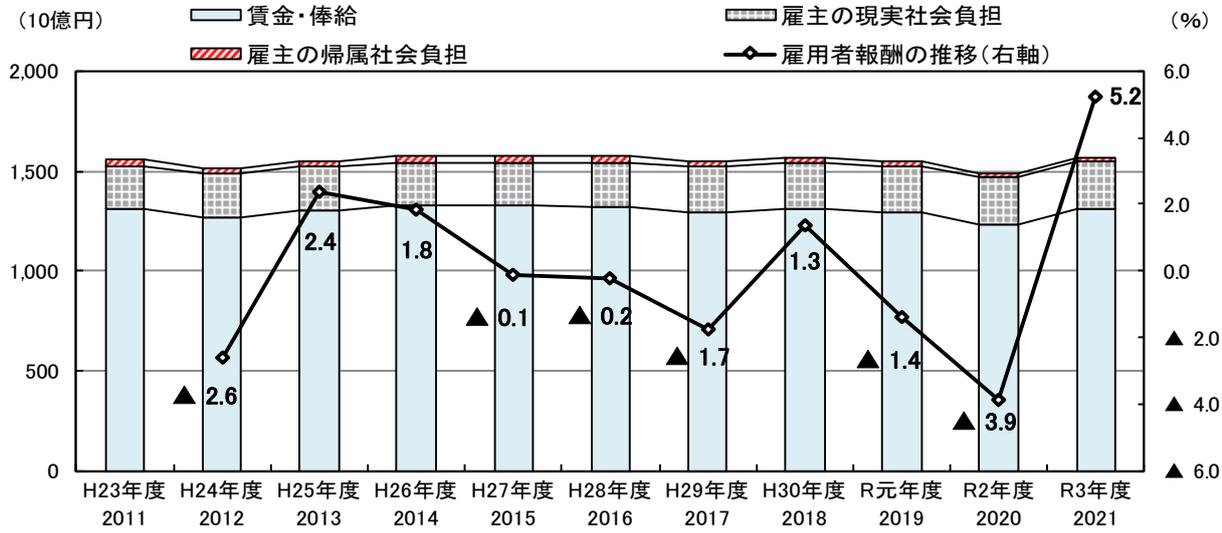
一人当たり県民所得と国民所得

□和歌山県 □全国

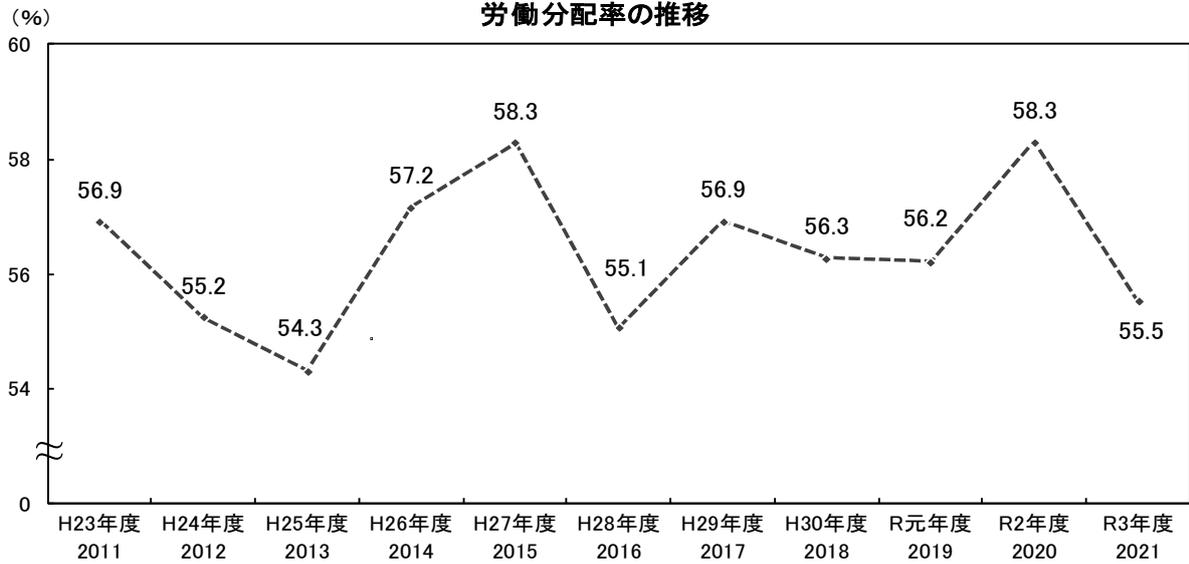


資料: 全国の計数は、内閣府「2021年度国民経済計算」より記載

雇用者報酬の推移

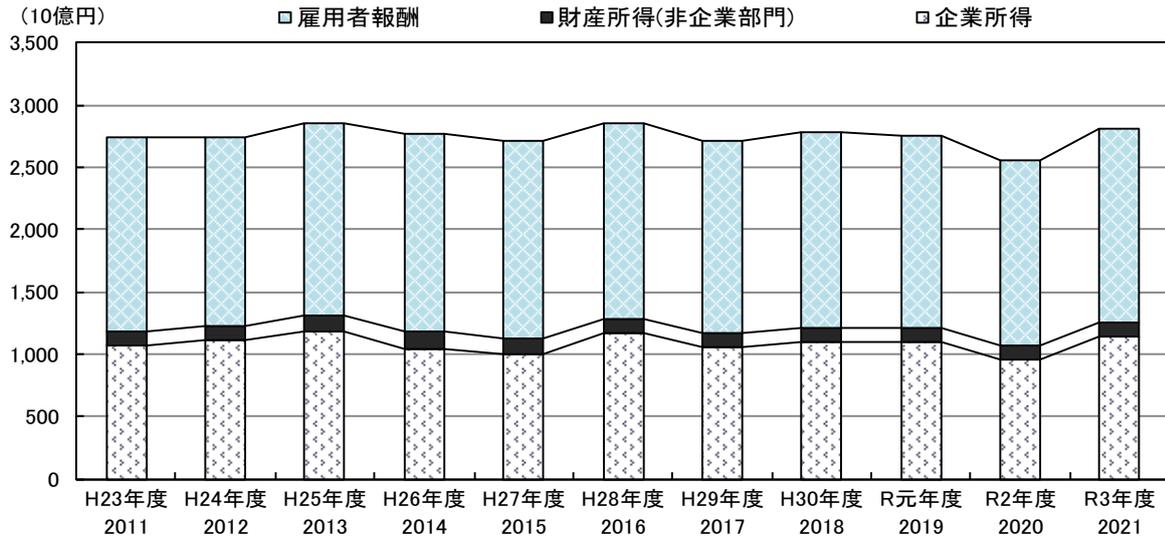


労働分配率の推移



注:労働分配率=雇用者報酬÷県民所得(要素所得表示)

県民所得の項目別推移

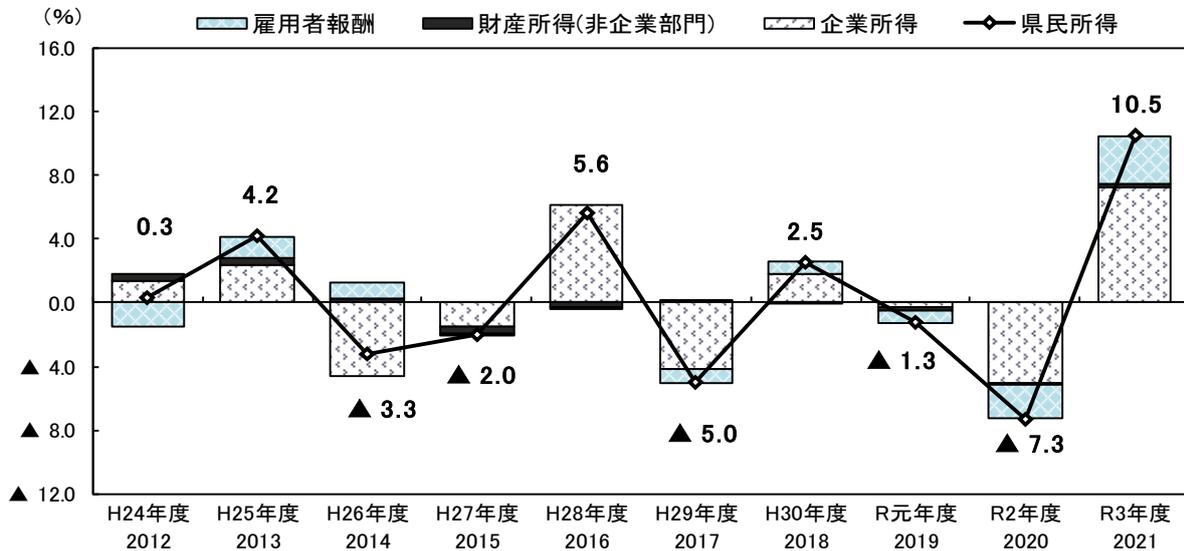


県民所得の項目別推移

(単位:10億円)

年度	H23年度 2011	H24年度 2012	H25年度 2013	H26年度 2014	H27年度 2015	H28年度 2016	H29年度 2017	H30年度 2018	R元年度 2019	R2年度 2020	R3年度 2021
雇業者報酬	1,556	1,515	1,552	1,580	1,578	1,575	1,547	1,568	1,547	1,487	1,565
財産所得(非企業部門)	103	115	128	136	124	115	119	116	111	109	113
企業所得	1,075	1,112	1,178	1,047	1,005	1,170	1,052	1,102	1,094	954	1,140
県民所得	2,734	2,743	2,857	2,764	2,708	2,860	2,718	2,787	2,751	2,550	2,818

県民所得の増加寄与度



県民所得の増加寄与度

(単位:%)

年度	H23年度 2011	H24年度 2012	H25年度 2013	H26年度 2014	H27年度 2015	H28年度 2016	H29年度 2017	H30年度 2018	R元年度 2019	R2年度 2020	R3年度 2021
雇業者報酬	-	▲ 1.5	1.3	1.0	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 1.0	0.8	▲ 0.8	▲ 2.2	3.0
財産所得(非企業部門)	-	0.4	0.5	0.3	▲ 0.5	▲ 0.3	0.1	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.1	0.2
企業所得	-	1.4	2.4	▲ 4.6	▲ 1.5	6.1	▲ 4.1	1.9	▲ 0.3	▲ 5.1	7.3
県民所得	-	0.3	4.2	▲ 3.3	▲ 2.0	5.6	▲ 5.0	2.5	▲ 1.3	▲ 7.3	10.5